

日本人会講演会
「杉原千畝氏、ユダヤ人たちの逃避行を陰で助けた日本人、
また、生き延びたユダヤ人たちのその後」



会場：パリ国際大学都市日本館ホール

7 C Bd Jourdan 75014 Paris RER B 線/トラム：Cité universitaire

日時：2月5日（土）16時30分より

入場無料

参加人数：先着45名（予約必須）

講師：北出明（きたであきら）氏

申込先：前もっての予約が必要です。

contact@nihonjinkai.fr に「2月5日講演会希望参加」とお書きの上、参加される方のお名前を全てお知らせください。

予約のない方、お名前をいただいていない方の入場はできません。

当日の参加条件：

- （1）ワクチンパスの提示
 - （2）もしくは、講演開始前24時間以内の抗原検査またはPCR検査陰性証明
 - （3）入室時の手の消毒、マスク着用、身体的距離の確保（両側1メートル）
- また、会場では、30分毎の換気を行います。

講師プロフィール：

1944年三重県上野市（現・伊賀市）生まれ。1966年慶應義塾大学文学部仏文科卒、国際観光振興会（現・国際観光振興機構=JNTO）に就職。国内のほか、ジュネーブ、ダラス、ソウルの各在外事務所に勤務。2004年JNTO退職後はフリーランス・ライターとして活動。2012年に『命のビザ、遙かなる旅路～杉原千畝を陰で支えた日本人たち～』（交通新聞社新書）を出版。同書に登場するユダヤ難民の女性の子孫が、北出氏探訪の結果見つかри、多くのメディアでも取り上げられた。杉原ビザを得て生き延びたユダヤ難民のその後の行方をなおも追いつける一方、国内外で講演活動を展開中。